



新「京都みらいネット」のサービス紹介 その1

ネットワークの高速化により、マルチメディアに対応したサービスを簡単に活用できるようになりました。

それらのサービスについて、順次、利用方法を紹介します。

■自宅からでもメールが送受信できます！

これまでは、学校以外の場所からはメールの送受信ができませんでしたが、Webメールを利用してどこからでも送受信が可能になります。



☆必要な機器等

- ①パソコン
- ②ブラウザ(Internet Explorer, Netscapeなど)

☆利用方法

- ①ブラウザから次のWebメールのページにアクセスします。
URL <https://mxw.kyoto-be.ne.jp> (<https://>の s を忘れないように)
- ②みらいネットのメールIDとパスワードを入力するとWebメールの個人ページが表示されます。

■パソコンを使ってTV会議ができます ※

同一の講義を府内各校の生徒たちが同時に受講したり、児童生徒同士のコミュニケーションも図れるなど、新しい授業展開が期待できます。(最初のアクセスで必要なソフトが自動的にダウンロードされますので、ブラウザ以外の特別なソフトは不要です。)

☆必要な機器等

- ①パソコン (Windows98SE以降のOSを推奨)、②パソコン用マイク
- ③カメラ (パソコンに接続できるデジカメやビデオカメラでも可)
- ④ブラウザ(Internet Explorer, Netscapeなど)

☆利用方法

- ①ブラウザから次のTV会議用ページにアクセスします。
URL <http://tv2.kyoto-be.ne.jp/adhooctool/entrance.cgi>
- ②ユーザIDとパスワード入力画面が表示されるので、第1段階としてユーザ名「education」、パスワードは「edcenter」と入力します。
- ③会議室ラウンジが表示されるので参加する会議を選択して、ユーザ名とパスワードを入力すると、自動的にプラグインのダウンロードが始まります。その後、TV会議画面が表示されます。



■教室から映像発信ができます！ ※

ビデオサーバの導入により、それぞれの学校が工夫をこらした学校紹介などを動画で行ったり、授業で動画の教材を使用したり、学校行事の映像をライブで放映するなどスムーズに動く画像や音声を活用できます。



☆必要な機器等

- ▽動画を見る：①パソコン (Windows98SE以降のOSを推奨)
②プレーヤソフト (Real One Player, Windows Media Player等[無償])
- ▽動画を送る：①パソコン (WindowsXP以降のOSを推奨) ②デジタルビデオカメラ
③動画変換ソフト(Windows Media Encoder, Helix Producer等[無償])
④FTPソフト (動画ファイルをサーバへ送ります。[Live時は不要])

☆利用方法

- ①動画ファイルを変換ソフトでrm形式かwmv形式で保存します。
- ②そのファイルをFTPソフトを使ってビデオサーバに送ります。
- ③プレーヤソフトに見たい動画ファイルのURLを指定すれば、ストリーミング配信される動画が視聴できます。
URL <rtsp://vod2.kyoto-be.ne.jp/edu/>動画ファイル名



(注意) ※印のサービスはADSL以上の回線とパスワードが必要です。
利用予定の2週間前までに当センターへ利用申請をしてください。
詳細はセンターのホームページをご覧ください。